

駿台市谷校舎には、

現役医学部生によるサポートがあります

駿台市谷校舎には、駿台OB・OGの現役医学部生が授業のサポートメンバーとして在籍しております。対面授業が始まれば、授業の合間に学校との両立や大学生活など身近な話題を提供し、受験に関して様々なアドバイスをしてまいります。なお、前期・1学期中は毎週コースごとにマイページにプリントを掲出し、皆さんの不安を払しょくするお手伝いをしています。

自宅で映像授業は見ているが、“医学部合格に向けて”どうすべきか分からないという方はぜひ、授業だけではない駿台のフォロー体制をご活用ください。

※実際に校内生専用の「マイページ」に掲出されているプリント（例・一部抜粋）

皆さんはじめまして、こんにちは!!

今年度このクラスを担当させていただくことになりました、東京医科歯科大学3年の[]です。前期のうちは、このような形でオンラインにLLプリントをアップしていくことになりました。できる限り皆さんに役に立つ情報を発信していけるように頑張ります!!
これから一年間、よろしくお願いします。

親近感をもっていただくために、簡単に自己紹介をしたいと思います

出身は[]高校で天文部に入っていました 大学では、心機一転バレーボールをしています
また、TESSOというサークルに入って、救急医療について学んでいます。

高3の頃は、駿台市谷校舎のSαクラスに英数物化の4科目通っており、理科の選択は物化で、センター試験は倫理政経で受験しました。

また、受験した大学は、日本医科大学・昭和大学・東京慈恵会医科大学・慶應義塾大学・東京医科歯科大学の5つです。受験はしませんでした。が、国立の後期は、千葉大学に出願していました。

それでは一通り自己紹介も終わったので、今回は私からの挨拶も兼ねて、私の受験生活について振り返りつつ、受験において大事だと思ったことについて簡単に書いていこうと思います。

受験で大切だと思ったことは、もちろんたくさんあるのですが、その中でも最も重要だと思ったのは、

“絶対に夢をあきらめずに、周りから応援してもらえるだけの努力をすること”と、
“やることを常に把握し計画を立て、こなしていくこと”

です。

一見するとかなりありきたりのことに聞こえてしまうと思うので、私の例を少しお話ししたいと思います。

私は高校一年生の頃に、「医学部って素敵だな」と思い始め、本格的に医学部を目指し始めたのは、高校二年生の頃でした。高校二年生の時に東京医科歯科大学のオープンキャンパスに参加し、私も東京医科歯科大学に入りたい!!と思うようになりました。

ですが、高校二年生の後期に受けた模試の成績が全然良くなかったため、医科歯科を受けるのは無理かなと半分諦めていました。成績が悪いことが気になってしまい、医科歯科を目指していることをなかなか周りにも言えませんでした。

お問い合わせ：駿台予備学校 市谷校舎 0120-71-2418